

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	pomul		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・通所する児童が「楽しい」と思える雰囲気を作ることが出来ている	・その時の状況に応じて、活動内容の変更を行ったり、児童の興味に合わせた活動をしたり、得意なことを伸ばしていき、苦手なことにも楽しく取り組むことが出来るような課題や声掛けを行っている	・今までよりも工夫した活動内容を検討し、通所する児童が落ち着いて楽しく過ごせる療育を目指していく
2	・保護者との交流や情報提供などがされていること	・送迎時や連絡帳のやり取り、LINEなどを使った方法で保護者との情報提供や日々の様子を伝えることが出来ている	・連絡帳や送迎時のやり取りだけでなく、今後は交流会や研修会などの開催を検討し、より保護者との交流を増やし、保護者同士の交流も出来るよう取り組みを考えていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・より活動の様子がわかるような情報提供を行う	・口頭での情報提供を行っているが、実際の活動の様子が分からないことで出来ていることや出来ないことへの理解が少し伝えられていない	・写真や動画などを使って、個別に保護者に対して活動の様子などの情報提供を行っていくことが出来るようにする
2	・保護者同士の交流や研修会などを設ける	・保護者同士の交流や研修会などが開催されるようなものを実施できていない	・季節の行事や、地域の交流会などイベントを検討し、保護者同士の輪が広がっていくような催し物を検討していく
3			